

平成30年度

釧路市病院事業会計予算書

平成30年度釧路市病院事業会計予算

(総則)

第1条 平成30年度釧路市病院事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- (1) 病床数 643床
 - ア 一般病床 535床
 - イ 精神病床 94床
 - ウ 感染症病床 4床
 - エ 結核病床 10床

(2) 患者数

区 分	年間延患者数 人	一日平均患者数 人
入院患者	196,005	537
外来患者	333,060	1,365
計	529,065	1,902

(3) 主要な建設改良事業

- ア 新棟建設事業 540,099千円
4か年継続事業の初年度分
- イ 既存棟改修・解体実施設計業務 37,472千円
2か年継続事業の初年度分
- ウ 医療機械等整備 400,000千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入	
第1款 病院事業収益	17,259,898千円
第1項 医業収益	15,293,244千円
第2項 医業外収益	1,742,020千円
第3項 高等看護学院収益	104,633千円
第4項 特別利益	120,001千円
支 出	
第1款 病院事業費用	17,229,469千円
第1項 医業費用	16,717,628千円
第2項 医業外費用	240,510千円
第3項 高等看護学院費用	104,633千円

第4項 特別損失

166,698千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額885,678千円は、当年度分資本的収支調整額1,072千円及び過年度分損益勘定留保資金884,606千円で補填するものとする。）。

収 入

第1款 資本的収入	977,906千円
第1項 企業債	977,400千円
第2項 固定資産売却代金	1千円
第3項 寄附金	1千円
第4項 投資	504千円

支 出

第1款 資本的支出	1,863,584千円
第1項 建設改良費	1,045,574千円
第2項 企業債償還金	786,780千円
第3項 投資	31,020千円
第4項 基金積立金	10千円
第5項 道補助金消費税返還金	200千円

(継続費)

第5条 継続費の総額及び年割額は、次のとおりと定める。

款	項	事業名	総額	年度	年割額
1資本的支出	1建設改良費	新棟建設事業	17,899,061千円	30	540,099千円
				31	5,755,990
				32	9,547,113
				33	2,055,859
		既存棟改修・解体実施設計業務	93,679	30	37,472
				31	56,207

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
	千円			
院舎増改築費	577,400	普通貸借	5.0%以内	政府資金についてはその融資条件により、銀行その他の場合には起債の翌日から据置期間を含め30年以内に元利均等その他の方法により償還する。 ただし、財政上の都合等により繰上償還し、又は本期間中に未償還額の範囲内において借り換えることができる。
医療機械等整備費	400,000	又は	ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率	
		証券発行		
計	977,400			

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、2,000,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 消費税及び地方消費税に不足が生じた場合

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第9条 次に掲げる経費については、これらの経費の金額をこれら以外の経費の金額に流用し、又はこれら以外の経費の金額をこれらの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 8,233,291千円

(2) 交際費 1,000千円

(たな卸資産購入限度額)

第10条 たな卸資産の購入限度額は、2,740,940千円と定める。

(重要な資産の取得)

第11条 重要な資産の取得は、次のとおりとする。

種類	名称	数量
医療機械	X線一般撮影装置	1式
	多項目自動血球分析装置	1式
	微生物分類同定分析装置	1式
	院内LANシステム	1式

平成30年2月23日提出

釧路市長 蝦名大也

病院事業会計

平成30年度釧路市病院事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収入

(単位 千円)

款	項	目	予定額	備考
1	病院事業収		17,259,898	
	1	医業収益	15,293,244	
		1	入院収益	10,937,079
				病床数 643床 患者延数 196,005人
		2	外来収益	4,163,250
				患者延数 333,060人
		3	その他の医業収益	192,915
				室料差額収益 11,051 公衆衛生活動収益 70,777 医療相談収益 6,872 受託検査及び施設利用収益 1 その他医業収益 104,214
	2	医業外収益	1,742,020	
		1	受取利息配当金	11
				預金利息 1 基金積立金利息 10
		2	補助金	266,968
				道補助金 266,968
		3	他会計負担金	1,280,000
				一般会計負担金 1,280,000
		4	長期前受金戻入	78,063
				受贈財産評価額 16,903 国庫補助金 8,694 道補助金 52,136 寄附金 330

款	項	目	予定額	備考
		5	その他の医業外収益	116,978
				貸付収益 46,648 不用物品売却収益 178 保育所収益 16,149 雑収益 54,003
	3	高等看護学院収	104,633	
		1	授業料収益	16,380
				授業料 16,380
		2	受験料収益	1,350
				受験料 1,350
		3	入学料収益	1,500
				入学料 1,500
		4	他会計負担金	84,074
				一般会計負担金 84,074
		5	雑収益	1,329
				雑収益 1,329
	4	特別利益	120,001	
		1	固定資産売却益	1
				固定資産売却益 1
		2	過年度損益修正収益	120,000
				診療報酬請求返戻再請求額 120,000

支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 病院事業費	1 医業費用		17,229,469	
			16,717,628	
		1 給与費	8,148,665	職員835人、嘱託職員21人、臨時職員253人
				給料 3,046,800
				手当 2,383,120
				賃金 524,902
				報酬 316,475
				法定福利費 1,130,471
				退職給付費 300,000
				賞与引当金繰入額 374,499
				法定福利費引当金繰入額 72,398
		2 材料費	4,470,776	薬品費 2,740,940
				診療材料費 1,694,343
				給食材料費 14,724
				医療消耗備品費 11,502
				その他材料費 9,267
		3 経費	2,829,172	厚生福利費 6,853
				報償費 4,238
				旅費 69,344
				職員被服費 8,080
		消耗品費 52,893		
		消耗備品費 1,367		
		光熱水費 241,532		

款	項	目	予 定 額	備 考
				燃料費 160,300
				食糧費 900
				印刷製本費 9,549
				修繕費 116,258
				保険料 24,514
				賃借料 161,660
				委託料 1,905,964
				通信運搬費 23,517
				諸会費 28,219
				広告料 338
				貸倒引当金繰入額 10,004
				雑費 3,642
	4 交際費	1,000	1,000	交際費 1,000
	5 減価償却費	1,190,577		建物 561,214
				構築物 39,925
				器械備品 545,415
				車両 686
				リース資産 43,337
	6 資産減耗費	1,000	1,000	たな卸資産減耗費 1,000
	7 研修費	76,438		研究材料費 65
				図書費 14,999
				旅費 61,374

款	項	目	予 定 額	備 考
	2 医業外費用		240,510	
		1 支払利息及び 企業債 取扱諸費	138,949	企業債利息 129,149 一時借入金利息 9,800
		2 修学資金 給与費	22,020	修学資金貸与金当然免除額 22,020
		3 長期前払 消費税償却	62,875	長期前払消費税償却 62,875
		4 雑 損 失	7,570	租 税 公 課 98 その他雑損失 7,472
		5 消費税及び 地方消費税	9,096	消費税及び地方消費税 9,096
	3 高等看護学院 費用		104,633	
		1 給 与 費	84,626	職員9人、嘱託職員2人 給 料 38,803 手 当 24,274 報 酬 7,504 法定福利費 14,045
		2 経 費	20,007	厚生福利費 81 報 償 費 1,312 旅 費 659 職員被服費 79 消 耗 品 費 2,500 光 熱 水 費 1,896

款	項	目	予 定 額	備 考
				燃 料 費 7,593 印刷製本費 340 保 険 料 415 賃 借 料 624 委 託 料 3,210 通信運搬費 290 諸 会 費 1,008
		4 特別損失	166,698	
		1 固 定 資 産 売 却 損	1	1 固定資産売却損 1
		2 過年度損益 修正費用	143,000	診療報酬請求返戻額 120,000 診療報酬請求査定額等 20,000 過誤納還付額 3,000
		3 そ の 他 特 別 損 失	23,697	その他特別損失 23,697

資本的收入及び支出

収 入

		(単位 千円)	
款	項 目	予 定 額	備 考
1	資本的收入	977,906	
	1 企業債	977,400	
	1 企業債	977,400	院舎増改築費 577,400 医療機械等整備費 400,000
	2 固定資産売却代金	1	
	1 固定資産売却代金	1	
	3 寄附金	1	
	1 寄附金	1	
	4 投資	504	
	1 長期貸付金返済金	504	修学資金返済金 504

支 出

		(単位 千円)	
款	項 目	予 定 額	備 考
1	資本的支出	1,863,584	
	1 建設改良費	1,045,574	
	1 院舎増改築費	577,571	病院増改築費 577,571 新棟建設事業 540,099 (4か年継続事業の初年度分) 既存棟改修・解体 37,472 実施設計業務 (2か年継続事業の初年度分)
	2 資産購入費	400,000	医療機械等整備費 400,000
	3 リース債務支払額	68,003	リース債務支払額 68,003
	2 企業債償還金	786,780	
	1 企業債償還金	786,780	企業債償還元金 786,780
	3 投資	31,020	
	1 長期貸付金	31,020	修学資金貸付金 90名 31,020
	4 基金積立金	10	
	1 基金積立金	10	
	5 道補助金消費税返還金	200	
	1 道補助金消費税返還金	200	道補助金消費税返還金 200

平成30年度釧路市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(間接法により作成)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー		
当年度純利益	29,357	
減価償却費	1,190,577	
固定資産除却費	23,697	
有形固定資産売却損益(△は益)	1	
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△ 1,018	
賞与引当金の増減額(△は減少)	8,753	
法定福利費引当金の増減額(△は減少)	2,974	
長期前受金戻入額	△ 78,063	
修学資金給与費	22,020	
長期前払消費税の増減額(△は増加)	△ 8,466	
受取利息及び受取配当金	△ 11	
支払利息	138,949	
未収金の増減額(△は増加)	△ 120,220	
貯蔵品の増減額(△は増加)	1,000	
未払金の増減額(△は減少)	11,968	
未払費用の増減額(△は減少)	1,667	
預り金の増減額(△は減少)	△ 985	
リース資産に係る消費税額	803	
小計	1,223,003	
利息及び配当金の受取額	11	
利息の支払額	△ 138,949	
業務活動によるキャッシュ・フロー		1,084,065
2 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△ 905,158	
有形固定資産の売却による収入	1	
国庫補助金等の返還による支出	△ 200	
修学資金の貸付による支出	△ 31,020	
修学資金の返還による収入	504	
基金の積立による支出	△ 10	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 935,883	

3 財務活動によるキャッシュ・フロー		
一時借入れによる収入	2,000,000	
一時借入金の返済による支出	△ 2,000,000	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	977,400	
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 786,780	
リース債務の返済による支出	△ 68,003	
寄附金による収入	1	
財務活動によるキャッシュ・フロー		<u>122,618</u>
4 資金増加額		270,800
5 資金期首残高		<u>1,087,249</u>
6 資金期末残高		<u><u>1,358,049</u></u>

給 与 費 明 細 書

1 総 括

区 分	職 員 数		給 与 費					法 定 福 利 費 (千円)	合 計 (千円)	
	特 別 職 (人)	一 般 職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	賃 金 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)			
本 年 度	損 益 勘 定 支 弁 職 員	—	(—) 844	323,979	3,085,603	524,902	3,081,893	7,016,377	1,216,914	8,233,291
	資 本 勘 定 支 弁 職 員	—	(—) —	—	—	—	—	—	—	—
	合 計	—	(—) 844	323,979	3,085,603	524,902	3,081,893	7,016,377	1,216,914	8,233,291
前 年 度	損 益 勘 定 支 弁 職 員	—	(—) 841	316,478	3,091,851	525,061	3,051,402	6,984,792	1,171,985	8,156,777
	資 本 勘 定 支 弁 職 員	—	(—) —	—	—	—	—	—	—	—
	合 計	—	(—) 841	316,478	3,091,851	525,061	3,051,402	6,984,792	1,171,985	8,156,777
比 較	損 益 勘 定 支 弁 職 員	—	(—) 3	7,501	△ 6,248	△ 159	30,491	31,585	44,929	76,514
	資 本 勘 定 支 弁 職 員	—	(—) —	—	—	—	—	—	—	—
	合 計	—	(—) 3	7,501	△ 6,248	△ 159	30,491	31,585	44,929	76,514

※()は短時間勤務職員数である。

区 分	扶 養 手 当 (千円)	児 童 手 当 (千円)	管 理 職 手 当 (千円)	寒 冷 地 手 当 (千円)	期 末 手 当 (千円)	勤 勉 手 当 (千円)	通 勤 手 当 (千円)	住 居 手 当 (千円)
	本 年 度	61,408	46,850	48,044	63,888	666,268	525,154	44,721
前 年 度	60,078	46,156	46,393	62,841	681,959	483,762	43,736	121,763
比 較	1,330	694	1,651	1,047	△ 15,691	41,392	985	△ 1,342
区 分	教 員 特 別 手 当 (千円)	特 殊 勤 務 手 当 (千円)	超 過 勤 務 手 当 (千円)	夜 勤 休 日 給 (千円)	当 直 手 当 (千円)	単 身 赴 任 手 当 (千円)	退 職 給 付 費 (千円)	合 計 (千円)
本 年 度	—	919,195	226,695	54,745	4,504	—	300,000	3,081,893
前 年 度	—	914,237	230,224	55,749	4,504	—	300,000	3,051,402
比 較	—	4,958	△ 3,529	△ 1,004	0	—	0	30,491

※管理職手当には管理職員特別勤務手当を含む。

2 給料及び職員手当等の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説明 (千円)	備考	
給料	△ 6,248	1 給料表の改定に伴う増減分	6,185		平成29年度給料改定の状況 給料の改定率 0.2 % 給料改定実施時期 平成29年4月1日
		2 昇給に伴う増加分	33,427		平均昇給率 2.1 %
		3 その他の増減分	△ 45,860	定新 陳代謝数等 9,679 △ 55,539	
職員手当等	30,491	1 制度改正に伴う増減分	30,254	扶期 養手 当 1,900 勤未 末勉 手 1,163 住居 手手 手 28,191 △ 1,000	
		2 その他の増減分	237	定新 陳代謝数等 15,391 △ 15,154	

3 給料及び職員手当等の状況

(1) 職員1人当たり給与

区分	分		医師職	一般職
	平成30年1月1日現在	平均給料月額 (円)		599,577
平均給与月額 (円)			1,337,509	380,769
平均年齢 (歳)			39歳6月	37歳2月
平成29年1月1日現在	平均給料月額 (円)		606,345	286,696
	平均給与月額 (円)		1,361,315	373,727
	平均年齢 (歳)		40歳4月	37歳4月

(2) 初任給

区分	分		医師職	一般職
	高校卒 (円)		-	147,100
大学卒 (円)		460,500	179,200	
国の制度	高校卒 (円)		-	147,100
	大学卒 (円)		246,400	179,200

(3) 級別職員数

区分	医師職			一般職		
	級	職員数 (人)	構成比 (%)	級	職員数 (人)	構成比 (%)
平成30年1月1日現在	1級	14	17.1	1級	143	19.5
	2級	34	41.4	2級	136	18.5
	3級	29	35.4	3級	240	32.7
	4級	5	6.1	4級	134	18.2
	5級	-	-	5級	40	5.4
	6級	-	-	6級	31	4.2
	7級	-	-	7級	11	1.5
	計	82	100.0	計	735	100.0
平成29年1月1日現在	1級	10	13.2	1級	161	21.7
	2級	33	43.4	2級	142	19.2
	3級	26	34.2	3級	224	30.2
	4級	7	9.2	4級	136	18.4
	5級	-	-	5級	38	5.1
	6級	-	-	6級	29	3.9
	7級	-	-	7級	11	1.5
	計	76	100.0	計	741	100.0

※()は短時間勤務職員について外数で記載している。

(級別の標準的な職務内容)

区分	医師職	一般職
1 級	医員	主事、技師
2 級	医長(1)、医長(2)	主事、技師
3 級	統括診療部長、部長	主査、主任
4 級	院長、副院長	専門員、主査等
5 級	-	課長補佐等
6 級	-	課長等
7 級	-	部長、部次長等

(4) 昇給

区 分	合 計	代 表 的 な 職 種		備 考	
		医 師 職	一 般 職		
本 年 度	職 員 数 (A) (人)	844	84	760	
	昇 給 に 係 る 職 員 数 (B) (人)	795	79	716	
	号 俸 数 別 内 訳	1号俸・2号俸 (人)	41	—	41
		3号俸・4号俸 (人)	79	79	—
		5号俸・6号俸 (人)	675	—	675
		7号俸・8号俸 (人)	—	—	—
比 率 (B) / (A) (%)	94.2	94.0	94.2		
前 年 度	職 員 数 (A) (人)	841	82	759	
	昇 給 に 係 る 職 員 数 (B) (人)	789	78	711	
	号 俸 数 別 内 訳	1号俸・2号俸 (人)	29	—	29
		3号俸・4号俸 (人)	78	78	—
		5号俸・6号俸 (人)	682	—	682
		7号俸・8号俸 (人)	—	—	—
比 率 (B) / (A) (%)	93.8	95.1	93.7		

(5) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月分)	職 制 上 の 段 階、職 務 の 級 等 に よ る 加 算 措 置	備 考
	6 月 (月分)	1 2 月 (月分)			
本 年 度	(1.075) 2.125	(1.225) 2.275	(2.300) 4.40	有	
前 年 度	(1.050) 2.075	(1.200) 2.225	(2.250) 4.30	有	
国 の 制 度	(1.075) 2.125	(1.225) 2.275	(2.300) 4.40	有	

※()は再任用職員の標準的な支給率について記載している。

(6) 定年退職及び早期退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最 高 限 度 (月分)	そ の 他 の 加 算 措 置 等	備 考
条 例 支 給 率 等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定 年 前 早 期 退 職 特 例 措 置 (2 % ~ 4 5 % 加 算)	
国 の 制 度 (支 給 率 等)	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定 年 前 早 期 退 職 特 例 措 置 (2 % ~ 4 5 % 加 算)	

(7) 特殊勤務手当

区 分	全 職 種	代 表 的 な 職 種		備 考
		医 師 職	一 般 職	
給 料 総 額 に 対 す る 比 率 (%)	29.8	50.9	6.8	
支 給 対 象 職 員 の 比 率 (%) (平 成 3 0 年 1 月 1 日 現 在)	88.5	100.0	87.2	
支 給 対 象 職 員 1 人 当 たり 平 均 支 給 月 額 (円)	91,579	681,356	25,780	
代 表 的 な 特 殊 勤 務 手 当 の 名 称	釧路市職員特殊勤務手当支給規則 別表に掲げる手当			

(8) その他の手当

区 分	国 の 制 度 と の 異 同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同	じ
住 居 手 当	異	な
通 勤 手 当	異	な
		自宅に係る支給あり(経過措置期間中) 借家に係る支給限度額27,500円

継 続 費 に 関 する 調 書

款	項	事業名	全 体 計 画				前前年度末 までの支払 義務発生額	前年度末まで の支払義務 発生(見込)額	当 該 年 度 支 払 義 務 発 生 予 定 額	当該年度末まで の支払義務 発生予定額	翌年度以降 の支払義務 発生予定額	継 続 費 の 総 額 に 対 する 進 捗 率		
			年度	年 割 額	左 の 財 源 内 訳									
					企 業 債	道 補 助 金							損 益 勘 定 金 留 保 資 金	
1	資本的支出	1 建設改良費	新棟建設事業	30	千円 540,099	千円 540,000	千円 0	千円 99	千円 —	千円 —	千円 540,099	千円 540,099	千円 —	% 3.0
				31	5,755,990	5,755,900	0	90	—	—	—	5,755,990	32.2	
				32	9,547,113	9,547,100	0	13	—	—	—	9,547,113	53.3	
				33	2,055,859	2,055,800	0	59	—	—	—	2,055,859	11.5	
				計	17,899,061	17,898,800	0	261	—	—	540,099	540,099	17,358,962	100.0
		既存棟 改修・解体 実施設計業務	30	37,472	37,400	0	72	—	—	37,472	37,472	—	40.0	
			31	56,207	56,200	0	7	—	—	—	—	56,207	60.0	
			計	93,679	93,600	0	79	—	—	37,472	37,472	56,207	100.0	

債 務 負 担 行 為 に 関 す る 調 書

事 項	限 度 額	負 担 額	前 年 度 末 ま で の 支 払 義 務 発 生 見 込 額		当 該 年 度 支 払 義 務 発 生 予 定 額	左 の 財 源 内 訳			翌 年 度 以 降 の 支 払 義 務 発 生 予 定 額		左 の 財 源 内 訳		
			期 間	金 額	金 額	道 補 助 金	高 等 看 護 学 院 収 益	医 業 収 益	期 間	金 額	道 補 助 金	高 等 看 護 学 院 収 益	医 業 収 益
院 舎 清 掃 及 び 警 備 等 業 務 委 託 費	千円 624,015	千円 551,140	—	千円 —	千円 182,028	千円 0	千円 0	千円 182,028	31～32	千円 369,112	千円 0	千円 0	千円 369,112
	63,726	50,871	—	—	10,044	0	0	10,044	31～34	40,827	0	0	40,827
高 等 看 護 学 院 清 掃 業 務 委 託 費	5,261	4,503	28～29	3,002	1,501	0	1,501	0	—	—	—	—	—
患 者 給 食 業 務 委 託 費	659,232千円に必要とする当該年度の予算で措置する給食材料費を加えた額	659,232千円に必要とする当該年度の予算で措置する給食材料費を加えた額	—	—	管 理 費 217,728 給 食 材 料 費 121,169 計 338,897	0	0	338,897	31～32	441,504千円に必要とする当該年度の予算で措置する給食材料費を加えた額	0	0	441,504千円に必要とする当該年度の予算で措置する給食材料費を加えた額
ド ク タ ー ヘ リ 運 航 委 託 費	1,089,743	1,089,743	26～29	861,477	228,266	228,266	0	0	—	—	—	—	—
院 内 保 育 所 運 営 業 務 委 託 費	385,582	385,582	—	—	76,130	1,096	0	75,034	31～34	309,452	4,384	0	305,068
医 事 等 業 務 委 託 費	946,822	946,387	29	234,965	234,965	0	0	234,965	31～32	476,457	0	0	476,457
検 体 検 査 業 務 委 託 費	必要とする当該年度の予算で措置する額	必要とする当該年度の予算で措置する額	29	38,400	55,200	0	0	55,200	—	—	—	—	—
合 計	3,867,981	3,781,058	—	1,137,844	1,127,031	229,362	1,501	896,168	—	1,637,352	4,384	0	1,632,968

(注) 1 限度額、負担額及び翌年度以降の支払義務発生予定額は、給食材料費を除いて集計した。
 2 金額未設定の限度額及び負担額については「前年度末までの支払義務発生見込額」と「当該年度支払義務発生予定額」の合計額をもって集計した。

平成 2 9 年 度 釧 路 市 病 院 事 業 予 定 損 益 計 算 書

(平成 2 9 年 4 月 1 日 から平成 3 0 年 3 月 3 1 日 まで)

(単位 千円)

医 業 収 益							
入 院 収 益	10,791,685			特 別 利 益			
外 来 収 益	4,100,634			固 定 資 産 売 却 益	1		
そ の 他 医 業 収 益	187,789	15,080,108		過 年 度 損 益 修 正 収 益	100,000	100,001	
医 業 費 用				特 別 損 失			
給 与 費	8,066,596			固 定 資 産 売 却 損	1		
材 料 費	4,137,583			過 年 度 損 益 修 正 費 用	123,000		
経 費	2,555,076			そ の 他 特 別 損 失	4,126	127,127	△ 27,126
交 際 費	926			当 年 度 純 利 益			40,026
減 価 償 却 費	1,209,007			前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金			86,461
資 産 減 耗 費	1,000			当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金			126,487
研 修 費	67,709	16,037,897					
医 業 損 失			957,789				
医 業 外 収 益							
受 取 利 息 配 当 金	11						
補 助 金	267,141						
他 会 計 負 担 金	1,280,000						
長 期 前 受 金 戻 入	140,985						
そ の 他 医 業 外 収 益	115,194	1,803,331					
医 業 外 費 用							
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	144,886						
修 学 資 金 給 与 費	26,508						
長 期 前 払 消 費 税 償 却	61,856						
雑 損 失	545,140	778,390	1,024,941				
高 等 看 護 学 院 収 益							
授 業 料 収 益	16,380						
受 験 料 収 益	1,350						
入 学 料 収 益	1,500						
他 会 計 負 担 金	84,659						
雑 収 益	1,329	105,218					
高 等 看 護 学 院 費 用							
給 与 費	85,656						
経 費	19,562	105,218	0				
経 常 利 益			67,152				

注記

I 重要な会計方針

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く)

・減価償却の方法

定額法による。

・主な耐用年数

建物 10～47年

構築物 10～50年

器械備品 4～10年

車両 6年

(2) リース資産

・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法による。

3 引当金の計上方法

(1) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、当事業年度末における回収不能見込み額を計上している。

(2) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当事業年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。高等看護学院については、一般会計がその全部を負担することとなっているため、計上していない。

(3) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。高等看護学院については、一般会計がその全部を負担することとなっているため、計上していない。

(4) 法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支出見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。高等看護学院については、一般会計がその全部を負担することとなっているため、計上していない。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、償却を行っている。

II 予定キャッシュ・フロー計算書等

1 重要な非資金取引の内容

当事業年度に新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産及び負債の額は10,835千円である。

III 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む)のうち、「病院事業に対する繰出基準」に基づき、一般会計が負担すると見込まれる額は4,510,745千円である。

IV セグメント情報の開示

1 報告セグメントの概要

釧路市病院事業会計は、市立釧路総合病院及び高等看護学院を運営していることから、この2つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
市立釧路総合病院	病院
高等看護学院	看護師養成

2 報告セグメントごとの営業収益等

前年度(自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

(単位 千円)

	市立釧路総合病院	高等看護学院	合計
医業収益	15,080,108	0	15,080,108
医業費用	16,037,897	0	16,037,897
医業損益	△ 957,789	0	△ 957,789
経常損益	67,152	0	67,152
セグメント資産	16,301,677	0	16,301,677
セグメント負債	14,820,182	0	14,820,182
その他の項目			
他会計繰入金	1,280,000	84,659	1,364,659
減価償却費	1,209,007	0	1,209,007
特別利益	100,001	0	100,001
特別損失	127,127	0	127,127
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	△ 357,472	0	△ 357,472

当年度(自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日)

(単位 千円)

	市立釧路総合病院	高等看護学院	合計
セグメント資産	16,409,583	0	16,409,583
セグメント負債	14,898,730	0	14,898,730
その他の項目			
他会計繰入金	1,280,000	84,074	1,364,074
減価償却費	1,190,577	0	1,190,577
特別利益	120,001	0	120,001
特別損失	166,698	0	166,698
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	△ 299,086	0	△ 299,086

V その他

1 貸倒引当金の取り崩し

当事業年度において、不納欠損処分をするため貸倒引当金10,004千円を取り崩す。

2 退職給付引当金の取り崩し

当事業年度において、退職手当を支給するため退職給付引当金301,018千円を取り崩す。

3 賞与引当金、法定福利費引当金の取り崩し

当事業年度において、期末・勤勉手当を支給するため賞与引当金365,746千円を取り崩し、これに係る法定福利費引当金69,424千円を取り崩す。

